

iTRADE REALTRADEの注意点

iTRADE REALTRADEを実取引で稼働させる方法	iTRADE REALTRADEの実取引はブローカーパスワードの設定とバスケット入出金にて入金設定をする事 (バスケットの資産割当方式が金額固定の場合はストラテジー入出金での入金も必要、最大効率の場合はストラテジー入出金設定は不要)と ストラテジーの設定をFalseからTRUEにする事で (最初はfalseになっているので注意) 翌日から仕掛け発注を行います
実取引運用での資金設定	iTRADE REALTRADEの資金設定はカブコム口座残高とは完全に分離している iTRADE REALTRADEの入出金にて手動で設定する必要があります カブコム口座に入っている金額より大きい額を入金設定にて発注すると資金不足によるエラーが出る可能性があります
バスケット(ストラテジー)緊急操作タブ	こちらのタブのボタンを押すと直ちにそれぞれのボタンの内容の動作が行われます(手仕舞いは成行手仕舞いとなります)
バスケット(ストラテジー)緊急操作タブの取引停止	取引停止を押した瞬間にストラテジーが止まり、その日はiTRADEの管理化から外れます。(他の緊急操作も行えなくなります) 注意:例えば10時に取引停止を押してiTRADEの管理化から外れてから既に指値等が出ていて約定した銘柄はiTRADE上では管理できませんので、10時以降の管理外の時に仕掛けた銘柄は証券会社にて手動で手仕舞いするしかなくなりますので、緊急操作の中でも取引停止は特にみだりに押さないようお願いいたします。 次の日からはストラテジーで設定した通りの動作に戻ります。
ストラテジーの修正や追加方法	iTRADE BUIRDERから本番サーバへ送信ボタンを押すとiTRADE REALTRADEにバスケットが上書き保存されます 上書き後に設定が反映されるのは翌営業日の朝7時40分頃からとなります
ストラテジーの入れ替え方法その1	既存のストラテジーを停止(falseにすると手仕舞いは行われる。)、新たなストラテジーを追加して、別物として動かす。(トラックレコードは個別のストラテジーとして連続性を保持)
ストラテジーの入れ替え方法その2	既存のストラテジーを停止(falseにすると手仕舞いは行われる。)、全建玉がなくなってから、変更したストラテジーを再度稼働。(トラックレコードの連続性は失われる。)
ストラテジーの入れ替え方法その3	既存のストラテジーをtrueにしたまま、同ストラテジー名を上書き保存して動かす。この際に既に存在しているオーダーの中身を修正するのは良いですが、消したりoffにするのはいけません
建玉があるストラテジーでやってはいけない事について	建玉があるストラテジーの手仕舞いをoffにしてバックテストサーバから本番サーバへ送信(REALTRADEのバスケットの上書き保存)や 建玉があるストラテジーのバックテストサーバから本番サーバへ送信(REALTRADEのバスケットの上書き保存)を行いストラテジーが無くなったり、オーダーパターン(例close0001)を削除してしまうと、ポジションのタグが異なってしまうので、ポジションが宙ぶらりんとなってしまう、消えたストラテジーやORDERでは手仕舞いができなくなってしまい手仕舞いエラーが出て手仕舞いが出来なくなります(緊急操作含む) その際には証券会社から手動で手仕舞いは出来ず iTRADE内に存在していた銘柄情報も証券会社にて手動で手仕舞いすると自動的に反映されて消えます(手動で仕掛けてもiTRADEには反映されません)

<p>当日引け成りと翌日成行注文の注文がある手仕舞い注文の注意点について</p>	<p>複数の手仕舞い条件となっていて 当日大引け成行、翌日の成行の2種類の注文がある場合 当日大引け成行の方の設定が有効期限なしとなっていた時に 大引け時に約定しなかった場合、翌朝にキャンセル注文がかかり、 翌日成行の注文がエラーとなり手仕舞いが出来ないという状況になる 可能性があります ですが大引け注文の有効期限を0日としておけば、約定しない場合 引け後にブローカーから自動的に失効が帰ってきて、 翌日朝にキャンセルを行う必要がないため、手仕舞い出来ないという 状況を防ぐ事ができます。</p>
--	--